

**<事業者向け> 令和2年度 放課後等デイサービス自己評価表** (数字は%で表示しています)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など (◎は結果を受けての感想や実績、今後の対応)
体制・ 体制整備	①	利用定員が指定訓練室等スペースとの関係で適切であるか	44	33	22	0	・活動を2部に分け行っている。 ・ホールが狭いと感じる事があるが、グループを分けて行っている。全体では狭く感じる。 ・活動のグループを分け、対応している。
	②	職員の配置数は適切であるか	56	33	11	0	・人員としては揃っているかもしれないが…。 ・とても多い配置。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100	0	0	0	・上がり框(段差)を無くして、フラットな作りになっている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	44	56	0	0	
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	44	56	0	0	・評価表は、匿名で提出してもらっているので、誰が何を書いたか分からない。計画作成前や面談時に意向を確認している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の広報やホームページ等で公開しているか	67	11	11	11	●この評価結果に関しては、毎年法人のホームページにて開示してる。職員にも再度周知する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善委員につなげているか	11	56	33	0	●第三者による外部評価は行っていない。ホームページに集計結果を掲示する事で、情報の開示を行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	89	11	0	0	・法人内研修には参加している(外部はにコロナもあってできていない)
適切な 支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	67	33	0	0	・ケア会議でそれぞれの職員の見立てなど情報共有を行い、計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るため、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	22	56	11	11	●アセスメントツールは使用しているが、計画作成時の反映のし難さからずっと課題となっている。ツールをいくつか検討しているところである。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100	0	0	0	・月活動の話し合いを行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	78	22	0	0	・ワーク、トレーニング、ゲームなど調べて飽きが来ないように行っている。 ・マンネリしている活動もあると思う。子供の意見に職員のアイデアを合わせる等の工夫をしていきたい。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	56	33	11	0	・リーダーを中心として、色々設定している。 ・平日は時間が短い、休日はもう少し個々への関りがあると良いとは思っているが実行できない。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	67	22	11	0	●現在、利用児童も増え、ニーズも多種多様となってきている。今後の課題を含め、個別と集団を上手く両立していく事が必要となっている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	78	22	0	0	・朝礼を行っている。活動の打ち合わせがもう少し出来たら良いと思う活動もあり、個人的に確認をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	44	44	11	0	・翌日の朝礼で行う。気づいた点を共有しているが、次回の時に忘れていくこともあるので、互いに声掛けが必要。 ・朝礼後に反省会を実施。翌日の朝礼で反省をしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	33	67	0	0	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	33	67	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	44	56	0	0	
	⑲	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	33	67	0	0	
関係機関 や保護者との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	44	56	0	0	・児発管のみ参加している。現場職員も参加できると良いと考えているが実行できない。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	67	33	0	0	・学校によっては、「放デイと家族の契約」であることから、事業所が直接学校へ問い合わせることを断られるケースがある。通常クラス在席の児童や上級生児童の担任の先生とは顔を合わせられる機会がほとんどない。
	㉒	小学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	33	44	22	0	●保育所への訪問と引継ぎをもらう様、本年度より行っている。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供する等しているか	0	67	22	11	●現在のところ対象者なし。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	44	44	0	●必要性のある児童はご家族の同意の基、児発管を中心に適宜連携を行っている。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	22	22	56	0	●本年度はコロナ感染症で行われていない。事業所開放日で交流を行っている。

	②⑥	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	56	33	11	●国富町は協議会がないので、宮崎市部へ参加申し込みをしている。
保護者への説明責任等	②⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	33	67	0	0	・家庭、学校、事業所の中で児童の実態や見立てが異なる場合があると思う。大人が子どもの適切な期待値を知ることは必要であるが、どのように共通し、理解していくかが課題。
	②⑧	保護者の対応力の向上を図る視点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	22	67	11	0	・している家族としていない家族とある。 ●必要な家族に対しては、適宜サポートを行っている。
	②⑨	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	44	56	0	0	・契約時に行っているが、きちんと伝えられているかわからない。
	③⑩	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	78	22	0	0	・必要な家庭には適宜行っている。
	③⑪	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催するなどにより、保護者同士の連携を支援しているか	56	44	0	0	・今年は行事が一切できていないが、ファミリーカフェを11月より再開する予定。
	③⑫	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	56	33	11	0	・一件の苦情に対して、報告が中途半端になっていたものがあった。”伝えつつも”では、不十分ということで、苦情対応マニュアルの見直しをする予定であるが、まだ取り組めてはいない。
	③⑬	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	89	11	0	0	・月便り、行事等の案内状などで行っている。
	③⑭	個人情報に十分注意しているか	100	0	0	0	
	③⑮	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	44	56	0	0	・一斉指示だけでなくもっと丁寧な説明が必要な児童がいる。
	③⑯	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	56	11	33	0	・今年も行えていない。年2回程事業所を開放している。 ●コロナの影響で実施できていないが、事業所の感染予防対策に法り、実施していく予定。
	③⑰	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	44	44	11	0	・防犯マニュアルが策定されていない。 ●防犯マニュアルを今後作成予定。
非常時等の対応	③⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	56	33	11	0	●本年度は11月に実施し、次回は1月に予定。
	③⑲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	67	33	0	0	●月1回研修あり。
	④⑩	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	78	22	0	0	●対象となる児童及び家族へは伝えている。
	④⑪	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	33	44	22	0	・現在のところ、医師の指示書はもらっていない。 ●契約時やご家族との情報収集の中で、アレルギーの有無を確認し、家族からの指示を受けている。
	④⑫	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	78	22	0	0	ヒヤリハット報告は法人の事業所のなかでも意識して多く上げており、取り組んでいると思う。

総評：例年評価項目は変わらないが、今年も回答結果にばらつきがあった。その理由として、事業所全体ではなく、個人レベルで実施の有無を判断した可能性があることや、職員によっては認識の低さがあるのではないかと感じた。次回の課題として、まず、設問の意味を正しく理解しておくことや、事業所の実態を知り、具体的な取組を事業所全体で考え決定させいくことで、職員の認識を高めていきたい。